

整理番号	HT24014	分野	生物	哺乳類、動物の体、誕生と成長
------	---------	----	----	----------------

宮城教育大学

アニマルミステリー2012～いま、ヤギから始まる消化の謎！～

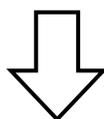
先生(代表者)	斉藤千映美(さいとう ちえみ) 環境教育実践研究センター・教授			
自己紹介	動物は素敵です。動物を見ていると、面白くて、楽しくて、自然の不思議を深く考えさせられます。自然は私の先生です。私は飼育動物だけではなく、青葉山や宮城県、アフリカの野生動物の研究をしてきました。今は、おもしろくてやさしい、ヤギとの毎日を学生たちと楽しんでいます。			
開催日時・主な募集対象	平成24年7月28日(土)	(対象)	小学生(5・6年生)	(人数) 12名
集合場所・時間	宮城教育大学 青葉山体験学習室		(集合時間)	09:00
開催会場(集合場所)	宮城教育大学 住所: 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地 アクセスマップ: http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html			
内 容				
<p>いま、身近な動物といえば、犬や猫ばかりになってしまいました。ペットを家で飼育していない家庭では、ほんものの動物にましかで触れる機会はなかなかありません。</p> <p>このプロジェクトでは、おとなしくて性格のやさしい(けどちょっとがんこな)、ヤギという動物に接してみましよう。人間とはまったく違う食べ物を食べるヤギですが、消化のしくみは人と同じです。人間には消化できないものが、なぜ消化できるのか、考えてみます。ほかにも、人と同じ所、違うところがたくさん見つかると思います。例えば、赤ちゃんがミルクを飲んで育つところもいっしょです。オスとメスの違いも、なんだか人間によく似ているんですよ。</p> <p>動物とふれあいながら、生物のからだの面白さ、生きることの不思議に興味を持っていただきたいと思います。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
08:40-09:00 受付			帽子・雨具(天候に応じて)	
09:00-09:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション)			虫よけ、タオル、筆記用具	
09:20-09:30 ヤギと仲良くなろう(アイスブレイク)			よごれてもよい服・靴	
9:30-10:30 ミステリー1 ヤギの採食と消化を観察しよう			特 記 事 項	
10:30-11:00 ヤギの乳しぼり			写真撮影可とします。	
11:00-12:00 ミステリー2 チーズづくりから考えるミルクの栄養			参加にあたり保護者の同意、	
12:00-12:45 クッキータイム(軽食、お茶)、科研費の説明			大学までの送迎、必要な場合	
12:45-13:00 未来博士号の授与、アンケート記入			の付き添いをお願いします。車	
13:00 終了、解散			で来学を希望される場合、別	
(当日、ヤギの健康状態によりプログラムを変更することがあります)			途ご連絡ください。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	宮城教育大学 研究・連携推進課・研究協力係 畠山 和也(はたけやま かずや)
住所：	980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 宮城教育大学
TEL 番号：	022-214-3931
FAX 番号：	022-214-3342
E-mail：	kenkyo@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成24年7月13日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
斉藤千映美	H24 ~H26	基盤研究(C)	23501054	学校飼育動物を活用する科学教育 カリキュラムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。